



青山商事の企業制服部門 ANAグループの新制服を受注生産 「地上係員女性管理職制服」 「地上係員女性 VIP担当/コンシェルジュ制服」

青山商事株式会社(代表取締役社長:青山 理)は、この度、ANAグループの「地上係員女性管理職」「地上係員女性VIP担当/コンシェルジュ」の新制服のサプライヤーとなりました。

2015年2月1日よりANAグループが一斉に制服をリニューアルする中で、当社がこれらの制服を受注生産することとなりました。

今期50周年を迎えた当社は、郊外型紳士服専門店として「洋服の青山」を全国展開し、2000年には、高いファッション性で都心のビジネスパーソンに支持されている「ザ・スーツカンパニー」を立ち上げ、幅広い世代のお客様ニーズや最新のファッション情報を収集して、SPAによる独自の生産背景を活用したモノづくりを行っています。

また、2006年から「洋服の青山」全店でレディススーツの取り扱いを開始し、レディス商品の生産販売も強化しており、2015年3月期のスーツ事業におけるレディス売上は240億円を見込んでいます。

当社はこういった、メンズ及びレディススーツの生産背景や技術を活用して制服などの受注を強化するため、2012年10月に法人部を設立し、企業制服の受注を拡大しています。

青山商事は今後も、最先端のデザインや機能性素材を融合した商品を開発し、その生産技術のノウハウを活用して、メンズのみならずレディスも含めた企業制服の受注生産に積極的に取り組んでまいります。

■ 新制服の導入概要

- ・導入時期 : 2015年2月1日
- ・アイテム : 女性/ジャケット、スカート、ブラウス、カットソー、スカーフ、ベルト

■コーディネートイメージ

《管理職》



<ブラウス着用>



<カットソー着用>



《VIP担当/コンシェルジュ》



青山商事 創業 50 周年を迎えて

◆創業 50 周年を迎えて



代表取締役社長 青山理

青山商事は、2014 年で 50 周年を迎えました。当社は 1964 年の創業以来、創業者である青山五郎前会長の「人と同じことをしては一番になれない」という「逆転の発想」から、紳士服業界にさまざまな革命を起こしてまいりました。

郊外への出店、買い取り仕入れの導入などは、他社がやらないことを先んじてやる「逆転の発想」がもたらしたものです。その結果、売上高業界 NO.1 の達成(1991 年)、スーツ販売着数世界 NO.1 ギネス記録(1998 年)という快挙を成し遂げることができたのです。

今後も「より良いものをより安く、洋服の販売を通して社会に貢献する」の経営理念のもと、その時代にあった「良いもの」を追求し、次の 50 年も「スーツに進化を。」のスローガンのもと、常に進化し続けるスーツを提案してまいります。

◆新スローガンについて

スーツに進化を。



50 周年を迎えるにあたり、これまで実践してきた進化の姿勢はそのままに、次の 50 年もさらに業界をリードし、切り拓いていく存在でありたい、という思いから「洋服の青山」では「スーツに進化を。」というスローガンのもとに、今後さまざまな商品やサービスを展開していく予定です。

◆青山商事とは

1964 年 5 月広島県府中市において、青山商事株式会社を設立。1974 年 4 月業界初となる郊外型紳士服専門店、「洋服の青山」西条店(広島県)の開店を皮切りに、全国 47 都道府県すべてに店舗展開し、紳士服専門店売上高国内第一位(2011 年度実績)、「スーツ販売着数世界一」としてギネス世界記録(1998 年)に認定されるなど、業界のパイオニアとしてさまざまな実績をあげています。

「より良いものをより安く、洋服の販売を通して社会に貢献する」をモットーに、業界初の郊外型店舗の開発、委託販売から全品買い取り、都心への出店、PB 商品の開発、SPA システムの確立など、お客様目線に立ったさまざまな戦略を業界に先駆けて実践しています。